

胃がん術後補助化学療法で S-1 療法を実施した患者様へ

1. 研究の対象

2007 年から 2019 年までに病理学的 Stage II/III 胃がんに対して術後補助化学療法で S-1 療法を実施した 80 歳以上の患者様

2. 研究目的・方法

【目的】

80 歳以上の患者様で胃がん術後補助化学療法における S-1 療法を 1 年間完遂できた場合と完遂できなかった場合での生存予後への影響の比較および S-1 療法の治療完遂に影響を及ぼす因子を検討いたします。

【方法】

過去の診療録を用いた、後方視的調査です。現在治療中の患者様に対して実施する研究ではありません。

研究期間：倫理審査委員会承認日 ～ 2024 年 6 月 30 日まで

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：性別、年齢、カルテ番号、全身状態、基礎疾患、内服薬、病期、血液検査所見、副作用の発生状況、S-1 の服用期間/総投与量、術式、術後合併症の有無

4. 外部への試料・情報の提供

該当なし

5. 研究組織

当院他、下記 13 つの医療機関における多施設共同研究

みやぎ県南中核病院 薬剤部 堀之内 藍

国立がん研究センター東病院 データサイエンス部 野村 久祥

山形大学医学部附属病院 薬剤部 金子 基子

仙台医療センター 薬剤部 鈴木 訓史

日本医科大学附属病院 薬剤部 輪湖 哲也、久保村 優

仙台オープン病院 薬剤部 高橋 克史

竹田総合病院 薬剤科 木本 真司

永寿総合病院 薬剤部 杉 富行

横浜南共済病院 薬剤部 佐伯 朋哉
JCHO 仙台南病院 薬剤部 内藤 早紀子
伊達赤十字病院 薬剤部 菊地 智博

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

新潟県立がんセンター新潟病院（薬剤部）
当院研究責任者：（木村 宏之 ）
連絡先：新潟市中央区川岸町 2 丁目 15 番地 3
TEL：025-266-5111

研究代表者：

みやぎ県南中核病院 薬剤部 堀之内 藍
住所：宮城県柴田郡大河原町字西 38-1
電話：0224-51-5500